

【温海地域】日本国登山イベント実施事業

【事業年度：R5】

取組みの背景や経緯

- ・「日本国（にほんこく）」山は、温海地域小名部地区と新潟県村上市の県境に位置し、標高555mの低い山で、「やまがた百名山」に認定されている。
- ・日本国という珍しい名前の由来は、古代、大和朝廷の支配地域の最北端でこの地域までを日本国としたなどの諸説がある。山頂が山形県と新潟県の県境に位置することから、それらに因んだ両県合同の登山イベントを平成5年5月5日に開催している。

事業概要

- ・平成5年以来、約30年ぶりとなる令和5年5月5日、日本国山の標高に因んだ『日本国555フェスタ2023』（登山イベント）を開催。
- ・主催：やまがた百名山日本国555フェスタ実行委員会（小名部自治会・温海町森林組合・あつみ観光協会で組織）
- ・温海地域小名部の登山口（中の俣口）と、新潟県村上市の小俣口から登頂する、両市合同開催の登山イベントを実施
- ・小名部中の俣口登山道の555記念植樹（山桜）の実施
- ・登山参加者の交流会を開催（会場 小名部公民館）

事業効果と今後の展望

■事業効果

- ・村上市側の登山団体と連携し日本国登山イベントを同日開催したことで、県内外から登山愛好家や家族・友人グループなど多くの登山者が来訪した。
- ・参加者数：262名（うち小名部公民館の前日キャンプ泊に4組参加）
- ・両県から登頂できる日本国登山の知名度向上と、県境エリアの交流人口拡大に寄与できた。

■今後の展望

- ・地域住民や団体が一体となって地域資源を守り、温海地域県境エリアの新たな観光資源として、地域の魅力を内外に発信する。



「日本国555登山イベント」令和5年5月5日開催
・山頂の県境碑付近で記念撮影。標高は低いものの、途中のきつい登坂を登り切り、晴れ渡った雄大な山頂からの景色を眺めることができました。



「登山参加者の交流会」の開催
・地元特産品のPRを兼ねた物販出展を行いました。また、参加者交流イベントでは地元特産品が当たるクイズ大会を行い参加者の交流を図りました。